

日本学術振興会「結晶加工と評価技術」第145委員会
第93回委員総会議事録（案）

1. 日 時： 2011年1月28日（金） 13:00 ～ 13:20
2. 場 所： 明治大学 駿河台キャンパス アカデミーコモン A1会議室
3. 出席者： 委員長： 田島 道夫（宇宙科学研）
副委員長： 柿本 浩一（九州大学）
委 員： 梅野 正隆（福井工業大学）、松本 智（慶応大学）、原田 博文（NIMS）、
金田 寛（新潟大学）、奥村 次徳（首都大）、鹿島一日兒（コバルトマテリアル株）、
小椋 厚志（明治大学）、大谷 昇（関西学院）、関口 隆史（NIMS）、
末岡 浩治（岡山県立大学）、村上 進（株日立製作所）、土肥 俊郎（九州
大学）、酒井 朗（大阪大学）、江原 幸治（信越半導体）、土田 秀一（財）
電力中央研究所）、原田 仁平（株リガク）、山下 善文（上浦 洋一代理 岡
山大学）、高梨 啓一（佐保 秀一代理 株SUMCO）、朝日 聰明（JX日鉱日
石金属株）、伊藤 久義（独）日本原子力研究開発機構）、松井 純爾（財）
ひょうご科学技術協会）、宗 眞臣（上出 和則代理 光洋機械工業株）、
小島 寛規（大久保正道代理 シルトロック・ジャパン株）、大橋 渡（新日本製鐵
株）、小野 春彦（神奈川県産業技術センター）、齊藤 忠（東京農工大学）、
高松 弘行（株神戸製鋼所）、沖田 恭子（中幡 英章代理 住友電気工業株）、
丸山 英治（三洋電機株）、阿部 孝夫（信越化学工業株）、
森 俊謙（ジャパンファインズ株）、佐野 泰久（山内 和人代理 大阪大学）、山
本 秀和（千葉工業大学）、竹中 卓夫（竹中コンサルティング）
4. 資料93-1 第92回委員総会議事録（案）
資料93-2 第7期委員名簿
資料93-3 平成22年度収支予算中間報告
5. 議 事 等
 - (1) 前回議事録（資料93-1）を承認した。
 - (2) 2011年度予算について報告された。委員長より資料3に基づき平成22年度収支予算の
中間報告がなされた。今年度の収支は約100万円弱の黒字となる予想であり、一昨年の
収支均衡よりも財政が改善されている。これは本委員会が主催する2011年度開催予定
のDRIPおよび2012年度開催予定の第6回JSPS Si Symposiumの開催費用に備える。以上
の予算の件が承認された。
 - (3) 2011年度委員動静・幹事構成について、資料93-2に基づき報告され幹事会案を承認し
た。
 - ・退会企業が1社（日立）。
 - ・電中研の土田氏が4月から産業界委員として入会予定。
 - ・千葉工大の山本委員および電中研の土田委員の、来年度から幹事・運営委員への就任。
 - (4) 幹事会で検討された以下の4件の今後の研究会企画について説明があり、承認した。
（下記で担当の*は幹事委員）
 - (1) 「SiC／ポリタイプ理解と制御に向けて（仮）」2011年4月～6月、担当：西澤*、
大谷*、木本、伊藤、（土田）
DRIPの投稿締切を考慮すると5月初旬の開催が望ましい。
 - (2) 「加工メカニズムの評価解析技術」2011年7月～8月、担当：土肥*、原田*
SiC,窒化物関係
 - (3) 「太陽電池」2011年10月下旬～11月中旬、担当：坂田*、柿本*
九州で開催する可能性もあり。

- (4) 「窒化物バルク結晶」2011年12月～2012年1月、担当：上田*、酒井*、奥村*
- (5) DRIP-XIV の準備状況について：
- ・標記について以下の説明があり承認された。2011年9月25日-29日に宮崎，フェニックスシーガイアリゾートにて開催予定。実行委員会委員は、関口隆史 (General)、吉野賢二 (現地実行委員会)、田島道夫 (Advisory)、土田秀一 (Secretary, 会計)、村上進 (広告協賛)、小椋厚志 (運営)。約10人の招待講演者が決定され、サーキュラーの配布を開始した。DRIP開催と同時に、半日太陽電池に関する日本語ワークショップを開催する。
- (6) ハワイで開催される 6th JSPS Si Symposium, 2012 の準備状況について：
- ・幹事会にて標記シンポジウムの委員長は小椋厚志委員に決定したことが報告された。

以 上